



徳島県海部郡海陽町穴喰地域に面している水床湾は、小さな島々が点在していることから「阿波の松島」とも呼ばれ、まさに箱庭のような小さなフィールドです。そのために漁業関係者、渡船業者、シーカヤック業者等が調整をしながら、その海域を利用していく必要があります。この地域でシーカヤックが出艇できる場所は港の中からですし、そのうえ水路が狭いため事故がおりやすい条件が揃っています。そのようなことから、この海域を使用する者全員がルールを取り決めて海域利用をしておりますので、個人あるいは団体でこの海域にシーカヤックを楽しみに来られる際には、以下のことをお守りくださいますよう、よろしくお祈りいたします。

- 1 海はみんなのものですが、この水床湾では、狭い海域で多くの漁業関係者が仕事をしています。地元漁協と海域を使用するシーカヤック業者との間では、海域の使用時期と時間の取り決めを作っています。基本的に漁師さんはその時間外にシーカヤックが海上にはいないという認識がありますので、漁師さんが仕事をしていない時間を楽しんでくださいますよう宜しくお願いします。
- 2 海に設置した漁具には近づかないでください。海域の通行ルールは尊重し、禁漁区でのスノーケルはお控え下さい。
- 3 自然を楽しむ者としての自然保護の気持ちや、海に出ていく者として必要なシーマンシップの精神を忘れることなく、この地域で皆が永続的に気持ち良く海域利用をできるように努めて下さい。
- 4 プレジャーボート(シーカヤック含む)で釣りをされる場合はアンカー(いかり)を打っての釣りは「掛け釣り」となり、禁止されています。
- 5 出艇をする際には、あらかじめ穴喰漁協(☎0884-76-2004)までお申し出ください。地域での注意点や漁師さんが仕事をしていない時間帯、禁漁区のことなどのルールを教えてくれるだけでなく、海域で仕事をする漁師さんにも申出者の存在を伝えてくれます。

以上がこの地域のローカルルールです。今まで皆で取り組んできたことですので、どうぞご理解ください。